

さいたま市インフルエンザ情報（速報）

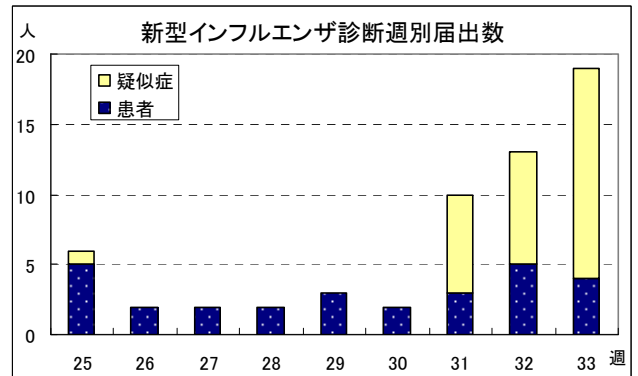
2008-2009 年シーズン、第 33 週（8 月 10 日～8 月 16 日）

★新型インフルエンザ(A/H1N1)の報告が増加しています！

I. 新型インフルエンザ患者届出状況

第 33 週に 7 人の届出（患者 4 人、疑似症 3 人）があり、年齢階級別は、10-14 歳 2 人、15-19 歳 4 人、40 歳代 1 人でした。市内の累積届出数は 47 人です。また、第 33 週に診断された疑似症患者 12 人が第 34 週に報告されています。（グラフは診断週で作成）

新型インフルエンザの感染が拡大しています。予防・感染拡大防止のため、手洗い・ウガイ・咳エチケットの励行、並びに体調の悪いときは早めに休み、受診するよう御指導をお願いします。



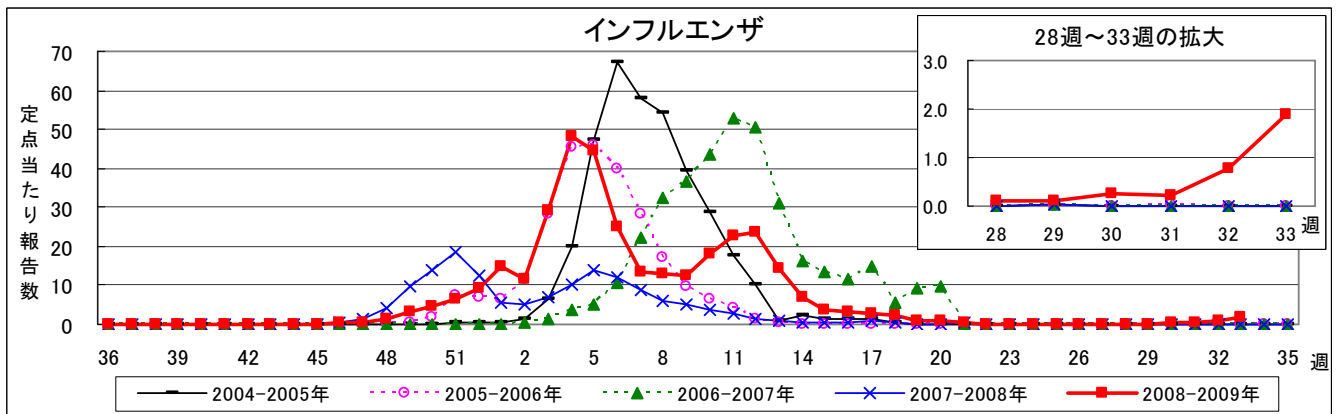
7 月 24 日以降は、クラスター（集団発生）サーベイランスによる届出を集計

II. インフルエンザ患者発生報告状況

感染症発生動向調査による市内定点医療機関からの患者報告状況

今週は、お盆休みの影響を受け、参考値となります。定点医療機関からの患者報告数は 47 人、「定点当たり報告数」は、先週の 0.78 人から **1.88 人**と、増加し、**流行開始の指標となる「定点あたり報告数 1.0 人」を超えています**。年齢階級別では、10-19 歳が 21 人と最も多く、次いで 0-9 歳が 17 人でした。

国立感染症研究所インフルエンザ流行レベルマップ第 32 週によれば、「定点当たり報告数」は、流行開始の指標に相当する 0.99 人となり、発生患者のほとんどが新型インフルエンザに、罹患（りかん）しているものと推定されるとしています。



III. 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況について

インフルエンザ検体のウイルス検出状況（第33週）
※すべて患者数で記載

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数	インフルエンザウイルス				
			Aソ連	A香港	B	新型 AH1pdm	
08年第36週 ～09年第14週	34	34	19	9	6	15	
第18～29週	48	30	0	15	0		
第30週	2	2	0	0	0		2
第31週	3	3	0	0	0		3
第32週	9	9	0	0	0		9
第33週	10	10	0	0	0		10
合計	106	88	19	24	6	39	

市内で直近の 4 週間（第 30 週～33 週）に採取された 24 件すべてから新型 AH1pdm ウイルスが検出（PCR 検査）されています。

国立感染症研究所週報第 31 週によれば、直近の 5 週間（第 28～32 週）に、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、新型 AH1pdm が 1,884 件、AH1 亜型（ソ連型）が 9 件、AH3 亜型（香港型）が 61 件報告されています。（8 月 6 日現在報告分）

※この情報は 8 月 18 日午後 3 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。